



消防だより

危険物安全週間 6月4日(日)～同10日(土)

危険物を取り扱う関係事業所をはじめ、市民の皆さんに危険物に対する意識を高めてもらうことを目的に、全国一斉に毎年実施しています。

……身近にある危険物……

身の回りで使っている物(ガソリン・軽油・灯油・消毒用アルコール・塗料・アロマオイル・ヘアスプレーなど)に、次のような表示があれば、それは危険物です。

【表示例】火気厳禁 アルコール類 危険等級Ⅱ

※このような表示がある物は、火気の近くで使用したり、放置したりしないでください。

<ガソリンの携行>

ガソリンの一時貯蔵などに使用する携行缶は、消防法令に適合したものを使用してください。

※セルフ式ガソリンスタンドでは、顧客が自らガソリンを携行缶などに注入することはできません。

消防本部予防課 ☎22-0332 FAX22-9427

<給油時の注意事項>

セルフ式ガソリンスタンドで、給油の手順や機器類の取り扱いを誤ると、思わぬ事故につながります。次の事項に十分注意して、安全な給油作業を行いましょう。

- ① 給油の前には必ずエンジンを切り、車が動かないようサイドブレーキを必ず使用する。
- ② 給油する自動車に適した油種を確認する。
- ③ 必ず「静電気除去シート」に触れてから給油口キャップを開ける。
- ④ 給油ノズルは止まるところまで差し込み、給油ノズルのレバーを止まるところまで確実に引いて給油を行う。
- ⑤ 燃料タンクが満タンになると自動的に給油が停止するので、それ以上の注ぎ足し給油はしない。
- ⑥ 給油後は、給油口キャップを確実に締める。

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520

https://hikone-castle-museum.jp/

開館時間 8:30～17:00 (入館は16:30まで)



博物館だより

彦根城博物館の学芸員が、各自の研究テーマについて、日頃の研究成果を踏まえて解説します。

【再告知】「菊満香一琳派に魅せられた幕末の女性画家―」は6月3日(土)14:00開講です。

「大殿様井伊直中と榎御殿」

文化9年(1812)に隠居した11代直中は、20年近く、彦根の榎御殿で暮らしました。当時の直中の活動や、子の直弼ら周りの人びととの関係など、その暮らしを紹介いたします。



▲両御奥方女中衆御擬帳

【日時】7月22日(土)14:00～15:30

【講師】当館学芸員 【場所】講堂

※資料代100円(観覧料は別途必要)

※当日受付(先着50人、受付は13:30～)

■6月21日(水)、同22日(木)は、展示替えのため一部休室します。

6月20日(火)まで

滋賀県指定有形文化財 指定記念

「彦根藩筆頭家老木侯清左衛門家文書」

木侯清左衛門家には、徳川家康・秀忠や諸大名、井伊家当主からの手紙など貴重な古文書が多数伝来しました。本展では、その中から主要な資料を公開します。

6月23日(金)～7月25日(火)

「井伊直亮の雅楽器収集

―大コレクション形成の現場―

井伊家12代直亮の日本屈指の雅楽器コレクション。その収集時期から入手ルート、判断基準、購入金額まで、豊富な記録や作品を通じて、コレクションの実態に迫ります。



▲笙 銘大信貴 小信貴

■スライドトーク

【日時】6月24日(土)14:00～(30分程度)

【解説】当館学芸員 【場所】講堂 ※無料(観覧料は別途必要)

※当日受付(先着50人、受付は13:30～)

チケット情報

ひこね市文化プラザ

8月19日(土)、26日(土)、27日(日) エコーホール

オペラ体験してみない?

【6月10日(土)9:00～受付開始】

【参加費】500円(全3回) 【対象】小学4年生～中学生

【プログラム】※全3回すべての日程に参加いただける方に限ります。

8月19日 10:30～13:30 オペラを知る・作る・考える

8月26日 10:30～13:30 オペラの制作・練習

8月27日 10:30～17:00 通し稽古・本番(14:00開演予定)

※本番ステージは一般公開します(入場整理券配布予定)

モーツァルト作曲「魔笛」を題材に舞台の場面をつくってみよう!

9月10日(日) 17:00 グランドホール

BEGINコンサート2023

【指定】【6月25日(日)9:00～友の会予約開始】

一般8,000円

高校生以上～25歳以下4,000円

小中学生2,000円

【7月2日(日)9:00～一般予約開始】

一般8,000円

高校生以上～25歳以下4,000円

小中学生2,000円

※未就学児無料(保護者1名につき1名まで路上鑑賞無料)

※小学生・未就学児のみでの入場は出来ません。

結成35周年を迎えるBEGINによる心温まるコンサート。

申込・お問い合わせ先 チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)
チケットはインターネットでもご購入いただけます。https://bunpla.jp/

6月の休館日: 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

【ひこね市文化プラザ各公演 発売初日の予約の取扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。

※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

みずほ文化センター

6月24日(土) 14:00 多目的ホール

人形劇団クラルテ おひさま劇場

「森のちいくまちゃん」

「わくわくドッキン!こぶたのりんご」

【自由】【好評発売中】

前売:500円 当日:600円 ※2歳以上有料

関西を中心に全国各地で公演を行っている人気の劇団による、幼児・児童向けの人形劇です。親子・ファミリーでお楽しみください。

7月23日(日) 14:00 多目的ホール

伝統芸能スペシャル

津軽三味線「柴田三兄妹」

【自由】【好評発売中】

前売:一般2,000円 高校生以下1,000円

当日:一般2,500円 高校生以下1,500円

※未就学児は入場いただけません。

※託児サービスがあります(有料・要予約)。

三味線三丁での演奏がうみ出す独創的な世界。津軽三味線の全国大会では、兄妹三人で、個人・団体合わせて40回以上の優勝を誇る、「津軽三味線日本一」の三兄妹による聴きごたえたっぷりの演奏会。



申込・お問い合わせ先
みずほ文化センター☎43-8111 (9:00～17:00)

6月の休館日: 6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎入場制限のある公演は、託児サービスを実施します。

子ども1人1,000円。各ホールまで事前予約が必要です。



▲井伊直孝教訓書写(彦根藩井伊家文書)

さて、この直孝の「言葉」は、江戸時代に広く伝播していたものでした。これのみを1冊に記しているものも、(写真)や逸話集に収録されたものもあり

井伊家2代直孝が、晩年(万治2年(1659)ごろ)に、姫路藩主の世子の榎原政房(徳川四天王榎原康政の曾孫)に語った「言葉」として、次のような要旨のものが伝わっています。我々大名には、戦の際に將軍の垣となつて守る役目があり、その垣を丈夫にすることが第一の忠勤である。そのためにも、戦場において前線であつてくれる侍や足軽といった家臣たちを、常日頃から大切にすることが肝要である。このことは、あなた(政房)の父や私(直孝)は戦の経験があり直に感じて知っているが、後の世代は直には感じておらず心得違ひをしがちなので、しっかりと話し聞かせて伝えていくことが真に忠義の奉公である。直孝も政房の父・忠次も若き日に大坂の陣に従軍した経験があり、そのことによつて実感できた、家臣たちを大切にすることの重要性を説いています。

この「久昌院様御咄書」は、写真の書物と同様に直孝の「言葉」を書き留めたもの、もしくはそのような書物全体を指すと思われる。脚色が加わっている可能性はありますが、この種の書物が、武士の間だけの話に留まらず、一般的な道徳としても好まれて、広がっていく様子が窺えます。

【彦根城博物館学芸員 早川駿治】

写真の古文書は、常設展示「古文書が語る世界」で、7月24日(月)まで展示します(期間中無休)。

広まる井伊直孝の「言葉」

ときの手箱

博物館からのメッセージ

第321回